

マックスラボ トピックス

Macs(Microbe in Air Control System)Lab.

MT 第 2 号

平成 26 年 2 月

(有)ヤマモト S・S

口腔ケア： 大人の歯の健康維持

大人のむし歯（う蝕）

大人のむし歯(う蝕)の特徴は、治療した部位やその周辺がむし歯になる「二次う蝕」が多いことです。歯は一度削られると元に戻らないだけでなく、むし歯や歯周病を招きやすくなります。もし二次う蝕になるとさらに大きく削る治療が必要で、場合によっては抜歯になるかもしれません。一度治療したからもう安心というわけではないのです。

（人工物と歯の間には隙間がある）

むし歯を削り取ったところには人工物を詰めたり、かぶせたりしますが、歯と人工物の間にはどうしても隙間ができてしまいます。食べ物を咀嚼したり、飲み物を飲むことによってその隙間は大きくなっていき、再びむし歯になりやすくなります。

（歯周病の進行でむし歯のリスクも増える）

歯周病で歯茎が下がってくると歯根が出て、むし歯になりやすくなります。また、歯周病が進行すればたくさんの歯を抜かなければならなくなるかもしれません

（バイオフィルムは歯磨きだけでは取れない）

むし歯は主にミュータンス菌という細菌が原因の感染症です。菌が増殖してくるとバイオフィルムという幕をつくります。これは殺菌剤などの外敵から身を守るバリアです。歯周病菌も同様にバイオフィルムをつくります。バイオフィルムは歯磨きだけで取り除くことは難しく、自己管理だけでは二次う蝕や歯周病の進行を防ぐことは困難です。」

歯科医院等での定期健診でむし歯や歯周病のチェックをしましょう。そして PMTC をうけバイオフィルムを壊すことが大切です。かかりつけの歯科医院を決めて口内を健康に保ちましょう

PMTC（P：プロフェッショナル M：メカニカル T：トウース C：クリーニング）

資料 “HITACHI KENPO” No.112